

自己紹介

お茶の坂口園

さかぐち かずのり

坂口 和憲さん（水俣市）

1929年に祖父が在来種による茶業を始めて以来、親子三代100年続くお茶農家です。現在代表として、在来種の他に新しい品種を取り入れ、安心・安全で味わいのあるお茶作りに励んでいます。

農薬を使用せず栽培した茶葉「べにふうき」を用いた和紅茶は、各種コンクールで賞をいただきました。

はるべに

JAPANESE TEA SELECTION PARIS 2022 金賞
なつべに

THE LEAFIES 2024 和紅茶部門 金賞など

生産品目

和紅茶は、農薬を使用せず栽培した茶葉を使用
商品名：はるべに、なつべに、あきべに、
ふゆべに、れもべに
ゆのつる和紅茶（一部慣行栽培の茶葉を使用）

緑茶は、慣行栽培をしています。

生産するうえでのこだわり

紅茶の場合、茶葉を虫がかじった方が、紅茶の香りがよくなります。茶葉をかじられまいと抵抗する際に出す成分が、紅茶の良い風味になります。また、肥料も極力抑えることで、香りや飲み心地が良くなります。



苦勞している点

農薬を使用しないので、除草対策。草刈り機で刈り、茶木の根回りは手で抜いています。

消費者の皆さんへ

和紅茶「はるべに」、「なつべに」、「あきべに」、「ふゆべに」は季節ごとに変わる香りや味をお楽しみください。

HP・SNS

[お茶の坂口園](#)



販売先・飲食店

道の駅みなまた、道の駅芦北でこぼん、生協くまもと水光社、鶴屋百貨店、個人販売など